

船舶事故等調査報告書

平成22年9月30日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010仙第28号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年12月10日 10時30分ごろ	
発生場所	福島県いわき市小名浜港第1西防波堤東側の埋立地 小名浜港三崎防波堤灯台から真方位268° 830m付近 (概位 北緯36° 56.02' 東経140° 53.95')	
事故等調査の経過	平成22年4月14日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	砂利運搬船 第二十一いわしろ丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	133345 株式会社小名浜船舶鋳業	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	プロペラ翼4枚及び左舷ビルジキールを曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、捨て石約1,650トンを搭載し、小名浜港第1西防波堤東側の埋立て作業場所において、埋立てのり面の近くで船体位置を調整中、平成21年12月10日10時30分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北東、風力 3、視界 良好 海象：平穏、潮汐 下げ潮の初期	
その他の事項	乗揚時の喫水は、船首約3.8m、船尾約4.8mであった。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、小名浜港内の埋立て作業場所で船体位置を調整中、埋立てのり面から安全な距離を確保せず、浅所に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、小名浜港内の埋立て作業場所で船体位置を調整中、埋立てのり面から安全な距離を確保しなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	